



Challenge Everything

～ 持続可能で心豊かな未来への貢献 ～

第2回

男女共同参画オンラインセミナー&茶話会

～YEG WOMEN'S エンパワーメント プログラム～

2023.10.10開催

ーリポーター
茶話会女性グループ



セミナー

講師：エール株式会社 代表取締役 美宝れいこ 氏

テーマ：「女性活躍推進×複業推進」

「副業」ではなく、「**複業**」という、字が違
うだけでも捉え方が**180度**変わった。

パラレルキャリアは収入よりもまず、「**生き方**」を大切にしてい
て、それは男女ジェンダー問わず**全てにおいてのwell-being**
に繋がるのではないかと

気分転換になったり、他所の会社での人間関係があったり学べる事が
大きいのでパラレルキャリアっていうのは賛成だと思う。

自分も**まだ何かちょっと挑戦できる事があるんじゃないか**と思い、
それがスキルアップにもなるのではと思った。

ヨガの先生は、委託連携しているのでまさに
複業に向いている職業だとおもった。

パラレルキャリアをやろうと思ってやっていた訳で
はないが、様々な事業展開していく中で**女性はお母
さん業もするので旦那さんの協力がなくて成り立た
ない**と感じています。

経済面的に最初の投資ができない方が多いので、複業をする事は、何かを始めるきっ
かけとしては素晴らしいと思います。ただ、複業をする方の大半は、事業登録や、申
告などを行っていない方が多いのではないかと？副業を本業にしたいが、まだ収入面的
に厳しい、時間的に厳しいなど、どちらも本業だと思うほどの仕事であるのであれば、
売り上げが少ないと言えども、仕事であるのであれば、やはりかっちりとして行くべ
きである。見られ方が副業から複業になり、きちんと仕事を行っているという風にな
れば、見られ方や、行動も変わるのではないかと思います。

—感想—

パラレルキャリアについて、自分の仕事以外の他所の会社に入っ
てしっかりしているところでどうやってるのかというのを自分の
仕事に活かしていけるところが良いところだと思った。

子供が小さい頃はバタバタして仕事も忙し
くて余裕がなかったが、最近は子供も大き
くなってきて余裕ができたので**自分のプラス**
になるような元々やりたかった事を思い
出して本日のセミナーを聞いていました。

女性活躍の言葉が早くなくなっしてほしい。
男女でもなんでもない、**多様なジェンダーへの
意識**。若い世代は私たちよりも気にしていない。

パラレルキャリアの言葉はとても新しく収入に関わらず、スキルアップ
であったり、自己肯定感を高めたりという部分は、まさしく**YEGの組
織の在り方は実はこれにはまっているのではないかと**感じた。ただ、実
際活動する中で、家事や子供の食事など、その部分に関して、どうして
いるのかと言う悩みがあります。苦労や工夫をしないとイケないが、**現
实的に難しい時が多い。**

今日のセミナーを聞いて、割と女性の方が色々こなせたりするとは言
えども限界はあると感じていて、YEGとしては環境を整えて欲しい
とか整えたいという側と両方の立場なので**色々課題がいっぱいあるな
と思って**聞いていました。

ロールモデルがないという言葉はよく耳にする。自分もそう感じ
るが、では**私がロールモデルになろうという想いも強い！！**

フリートークご意見集

ロールモデルがないのなら、わたしがなっってやろう！という想いは強いが、実際 YEGの中にいると、**固定概念に囚われることもあり**、女の私なんてと卑下してしまう一面。自信がないこともある。

YEGに加入する事で、仕事とは違う自信が持てた。ただ、仕事に関して、男性より力が及ばなかったりする部分があります。ですが、その部分以外で出来る事を探るように心がけています。また青年部は色々な職業の方がいますので、相談ができるのが役にたっています。ですが、YEG活動を行う上で、**家族に負担をかけているのではないかなと言う負い目**を感じている時があります。

出毎が多くなり、**会のあとの2次会で話が進むことが多くな**っており、困っている。

社外で、女性社長と会う機会は少ない。YEGでも、単会で専務をまかされているが、驚かれることが多い。次世代の女性メンバーも自分と同様に、**若くても・女性でも役務を受けられるよう後ろ支えしていきたい**と考えている。他単会の交流では、セクハラまがいの会話やLINEメッセージを送ってくる人もいる。

単会会長を務めている時、決断を2倍の速さで行っていた。これも**男女という固定概念の中で**、自分がそうして回りがそう言う雰囲気醸し出しているように感じていたから。

単会の雰囲気も9割以上が男性の中で、**女に何ができるの？**という雰囲気がある。

委員会の拘束時間は長いですが、**議事録が全て**であり、懇親会や2次会に出にくい方がいても、委員会で出た意見全てであり、遡る事も、進む事もない様にしている。

定例会の時間は、ほとんどが19時スタート。最近はzoomとリアルの同時開催になったがすごく助かる反面コミュニケーションが取りづらい。

YEGに関すること

八日市では、70名程度いる単会に女性が14名程度所属しており、その中で、副会長が3/5程度いるので、女性が活躍している単会である。

対面式でなんとか工夫したいけど、イベントになると昼間の開催が多いので**小さな子供を保育してくれる人がいれば良いな**と思う。

結局活躍や活動できる歳になるのは30代後半から40代しか出来ないのかなと思ったりしてその壁があって、若い子が入会して来てくれても結局色々参加出来ないとかになると何の為に入会したんだろうってなって、辞めたりするので**勿体ないな**と思う。

フリートークご意見集

「アンコンシャスバイアス」。でも、定義ってどうやってはすすの？なにをもっていうの？？

複業パラレルキャリア、素敵な言葉。その中で、**頑張りすぎず、両立しなくていい！大丈夫だよ！**と声をかけてあげたい。自社はそういう言葉掛けを社員に行なっている。

男女関係ない！！という流れになってきてはいるが、本当にそうなのか？**男と女として見た場合やっぱり越えられない違いがあるよね！**

仕事・職場に関すること

女性が仕事をするには、**家族の協力**があつての事だと思うので、どういう風に巻き込んでいき、自分自身の仕事を、やりやすくしていくのが大事なのではないか。

男女共同参画・女性活躍に関すること

私達がいま何かをしなくても、20年後「女性活躍」は間違いなく変わっている。が、**私達を変えていくことで、20年後の結果は間違いなく大きく変化を遂げる！！**

日本の女性は我慢強すぎる！！

自治体から女性活躍のロールモデルの1人として声がかかった。自分を含め、3名を女性活躍のロールモデルとされたことに驚いた。様々なライフスタイルがあるのだから、**少なくとも10パターンの女性活躍のロールモデルを揃えて欲しかった**。それにより、振り幅が出来、自分がどこにもあてはまらないことがあってもいいのだという考えを持てるのでは。**答えはなく自分軸をしっかりとって、「生き方」を大切にすべき。**

全国展開している企業で事業承継を受け社長に。会社にとっても優秀が女性が2人いて、うまいことやってくれている。女性活躍というと重役就任率が強く感じられるが、社内の女性活躍は他にもあり、バックヤード業務や社内の環境を良いものへと整えていくのがとても上手。**その能力を大いに発揮してもらっている。**

フリートークご意見集

Q：社員の副業を推進するにあたり、どのように進めると良いか？

A：美保先生＞ 男性は、稼ぐ意味の副業をされる方が増えている。一方女性は、スキルを活かす副業が増えている。コロナを機会にマッチングサイトなどの利用も増えている。スキルシェア市場が伸びている。企業も複業の解禁をしているところが増えてきた。複業OKの会社を取材して広報誌で情報発信している。企業としては、複業をできる制度を設けることが大事。ただし、強く進めることはなく、できる人ができる環境を整えるだけで良い。大半の企業が、本音はあまり進めたくないところのようだ。

Q：出産を男性に変わってもらえない中、子育てする女性が社会活躍する良い事例があれば教えてほしい。

A：美保さん＞ 夫婦が納得行く形であれば良いと思う。出産を機に、男性が会社をやめて育児と家事に専念し、女性が会社勤務を続けるという例もある。また二人とも個人事業主となり、家事と仕事を調整しながら2人で稼ぐ夫婦もいる。

その他ご意見

講師の美宝氏が参加されたグループではQ&Aが行われていましたのでご紹介します

Q：葬儀屋で、正社員30名、他約40名がバイトやパートで所属。葬儀の式典に人手が足りない際に社員以外の方で来れる人に集まってもらうスタイルの雇用形態。複業で、130万円の壁？があるがここを経営者としてどう考えておくと良いか？

A:美保さん＞ 税金がかからない働き方を選択するより、支払ってでもスキル活用をし、収入拡大のためのステップと考える人が増えてきている。稼げるようになるのが目的なので。女性は、様々な働く方法を考えるが、男性は本業の延長で（同じ分野の違う職で）複業を始める人が多い。

Q：美保さんからALL＞ これまで社会や仕事で女性として、やりにくいことや嫌な思いをしたことがありますか？

A:：

- ・葬儀という職業柄、式典などを担当してもらった女性社員の家庭で緊急自体などが起こる場合があると調整がとてもむずかしい。
- ・女性社長として様々な会に参加するが、どの会も女性1人。
- ・特に嫌な思いはないが、飲み会にしつこく誘われた女性は、その次の会から欠席するようになった。
- ・悪気もなく、小娘扱いされることがあった。
- ・仲良くワイワイすることが多く、最近は少なくなったがコンパニオン扱いされたり、下ネタだけの話題が続く会も中にはある。